

株式会社 トーエル

火・水・空気で快適な生活を支える

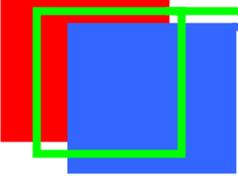


2013年4月期 決算説明会

2013年6月13日

<http://www.toell.co.jp/>

TOELL



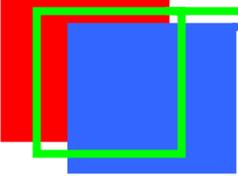
I .会社概要

会社概要

- 会社名 株式会社ト一エル
- 本社 神奈川県横浜市港北区高田西一丁目5番21号
- 代表者 中田 みち
- 設立 1963年5月22日
- 事業内容 ・ LPガス事業 ・ ウォーター事業
- 資本金 767百万円(2013年4月30日現在)
- 株式 東京証券取引所 市場第二部
- 従業員数 345名(2013年4月30日現在)



<2012年12月26日 上場セレモニーにて>



Ⅱ. 2013年4月期 決算概要と取組み

2013年4月期実績(連結)について

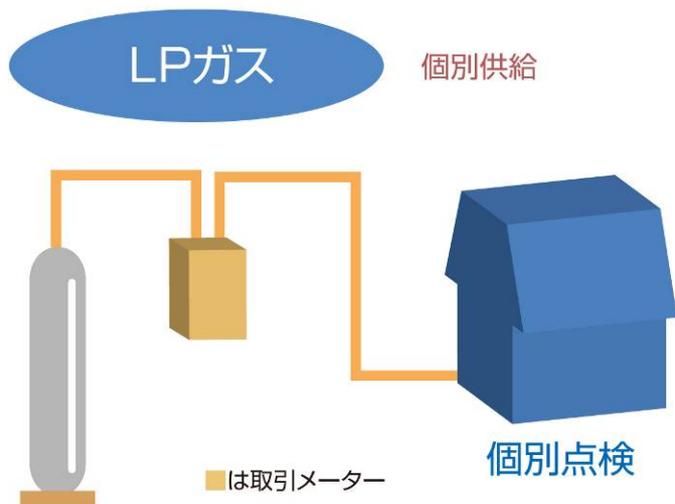
■ 新規顧客の獲得に注力、売上・利益ともに過去最高

(単位:百万円)

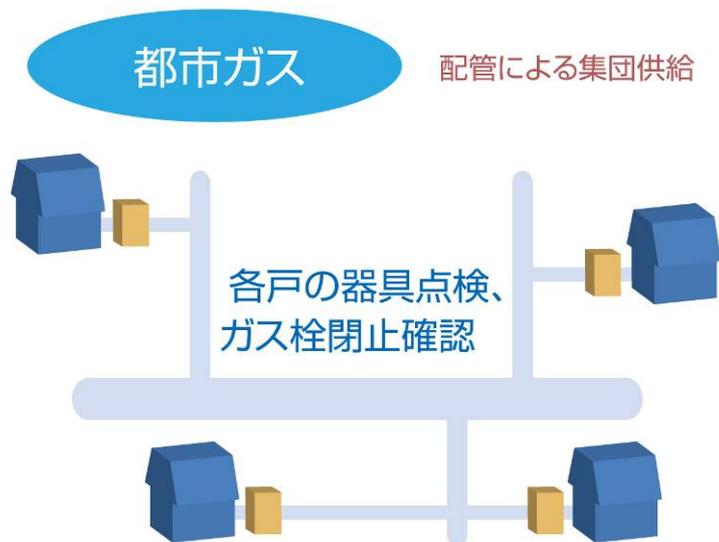
連 結	2012/4月期	2013/4月期	前年同期比	
			増減	前年比
売上高	23,705	24,545	+840	+3.5%
営業利益	1,593	1,806	+213	+13.4%
経常利益	1,483	1,820	+337	+22.7%
当期純利益	724	1,034	+310	+42.8%
配当金	15円(当期配当12円+50周年記念配当3円)			

LPガス 分散型エネルギーの強み

LPガスと都市ガスの供給形態の違い



- 1戸1戸販売店が個別点検配管も短く、異常があれば即修理可能
- 1戸単位で安全を確認し復帰可能なため、復旧までの時間が短い



- 埋設配管確認確認に時間を要する
- 数百戸、数千戸単位で安全確認が必要なため、復旧に時間を要する

出所: LPガス振興センター LPガスガイド

LPガス事業 第50期の取組み

- 外食産業を中心に新規顧客開拓
- 新エネルギーで業務用、工業用への営業推進



<障害者福祉施設への太陽光発電システム設置例>

LPガス事業 販売数量

■ 業務用中心に数量増加を達成



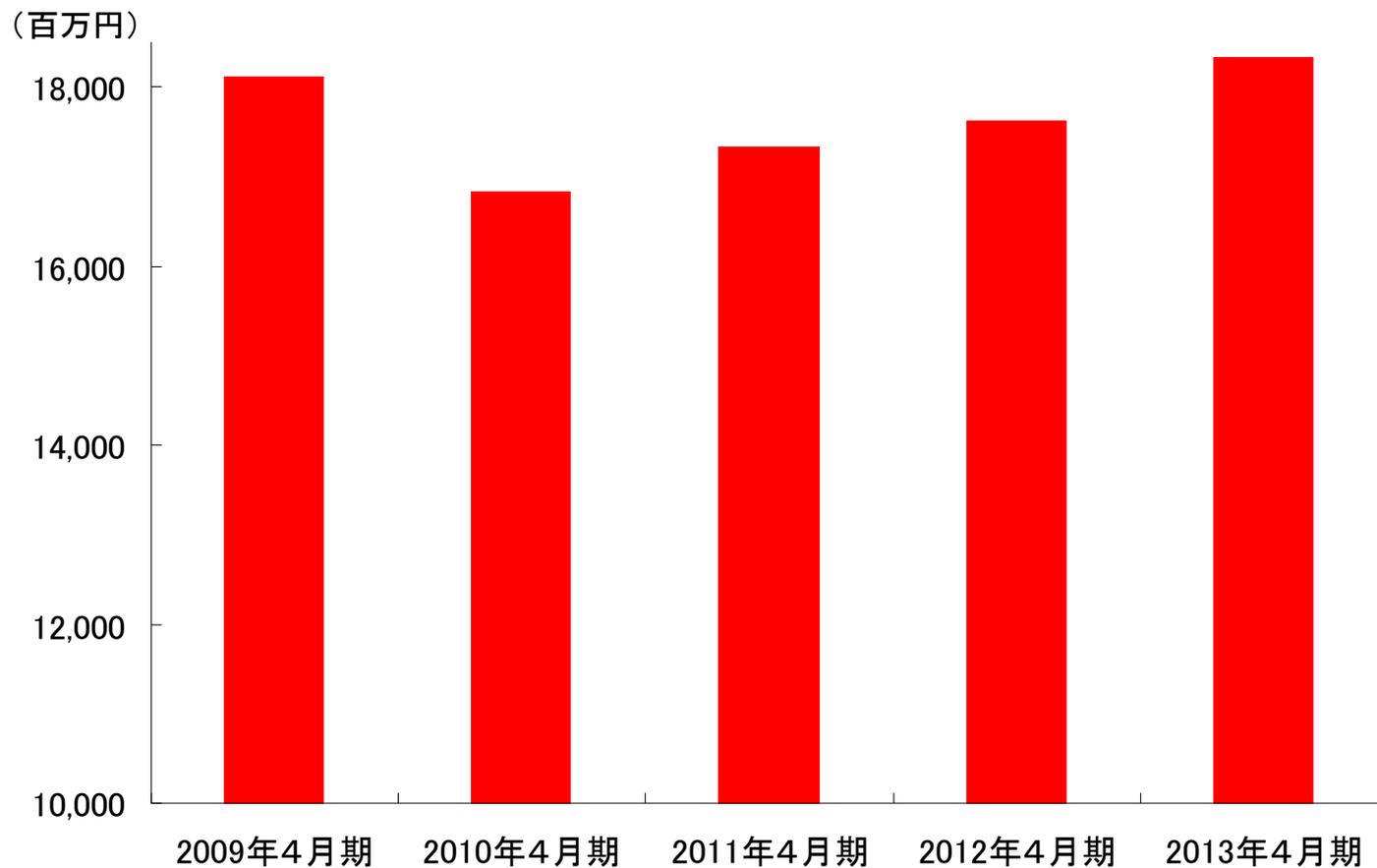
<バルク貯槽>

<6トンバルク車>

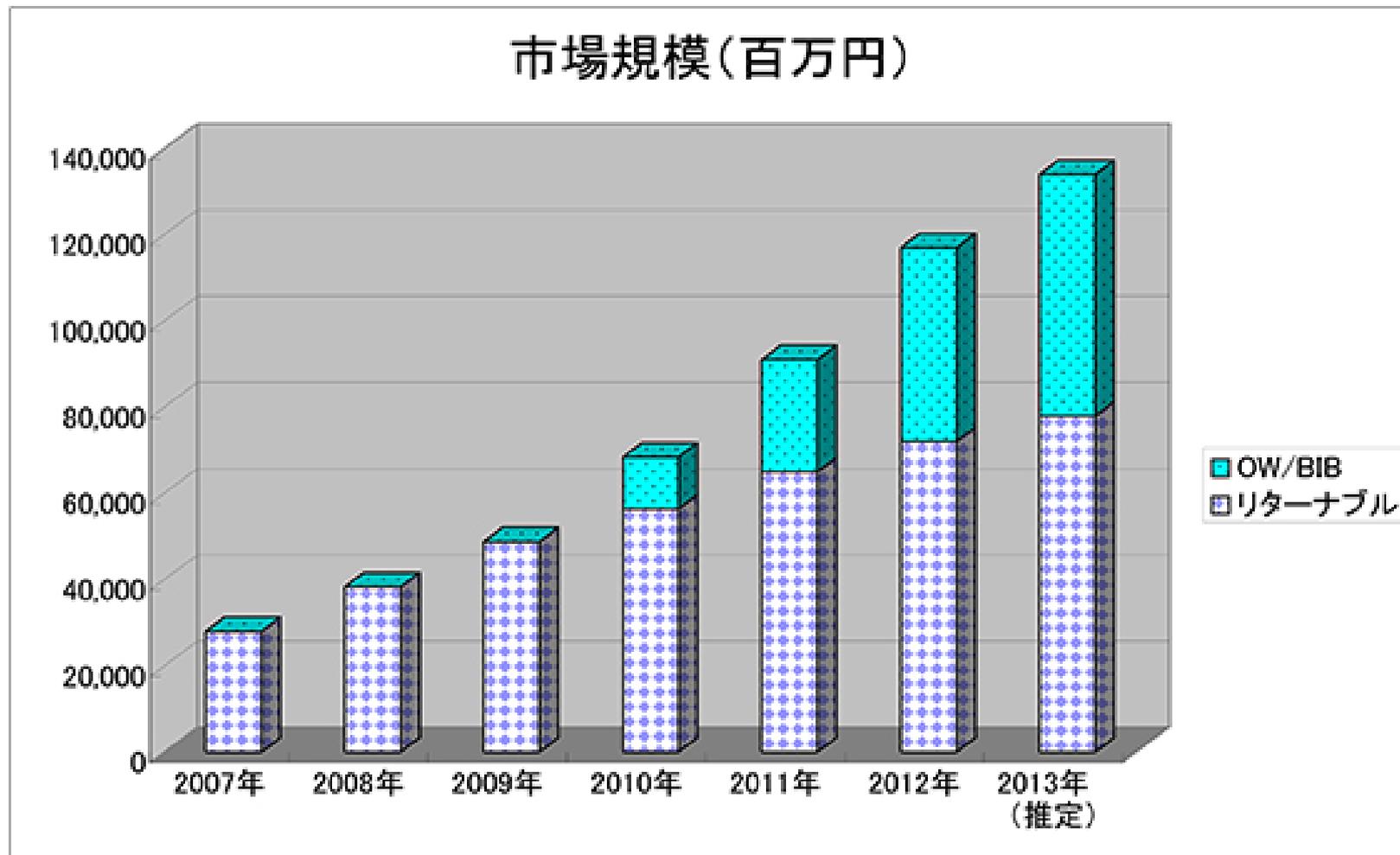


LPガス事業 売上高

■ 売上高18,335百万円(前期比4.1%増)



ウォーター事業 宅配水業界推定規模(国内)



出所:一般社団法人日本宅配水協会

ウォーター事業



<当社横浜ストックヤード>

ウォーター事業



<当社HALC(ウォーター業務部・京浜ストックヤード・コールセンターを集約)>

ウォーター事業 第50期の取組み

■ 8リットルワンウェイボトルの投入で全国展開へ



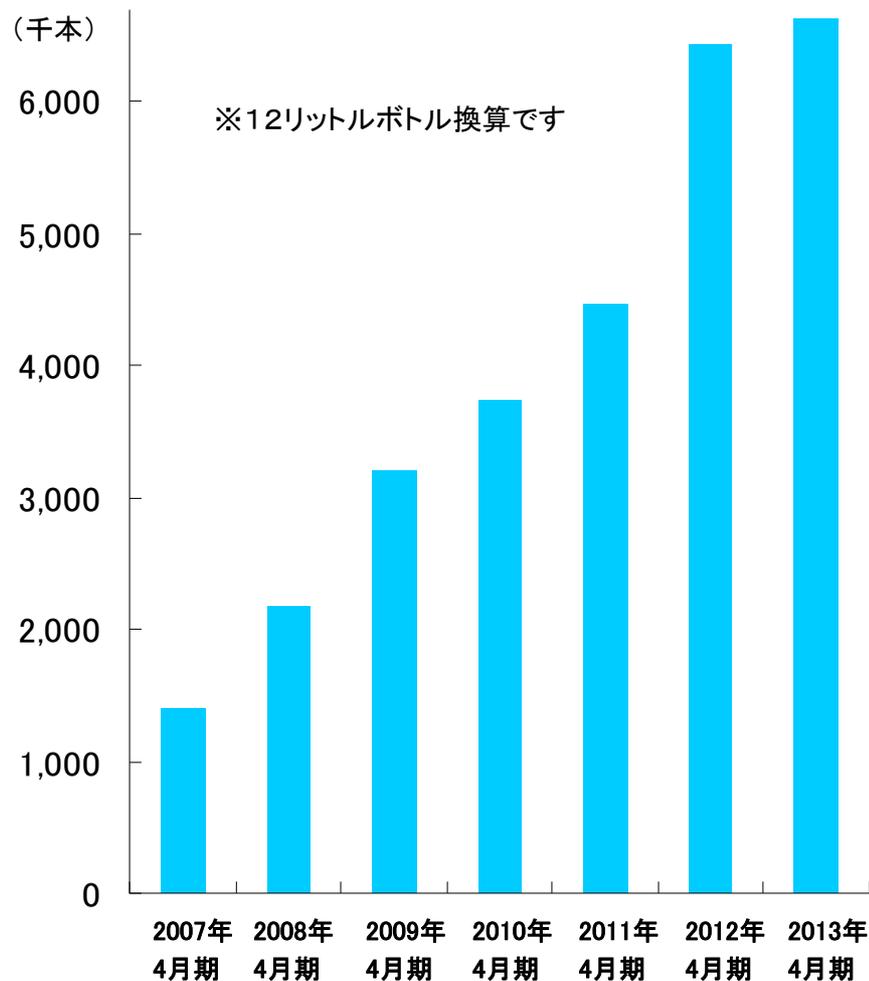
ハワイウォーター
(5ガロン)

アルピナ
(12リットル)



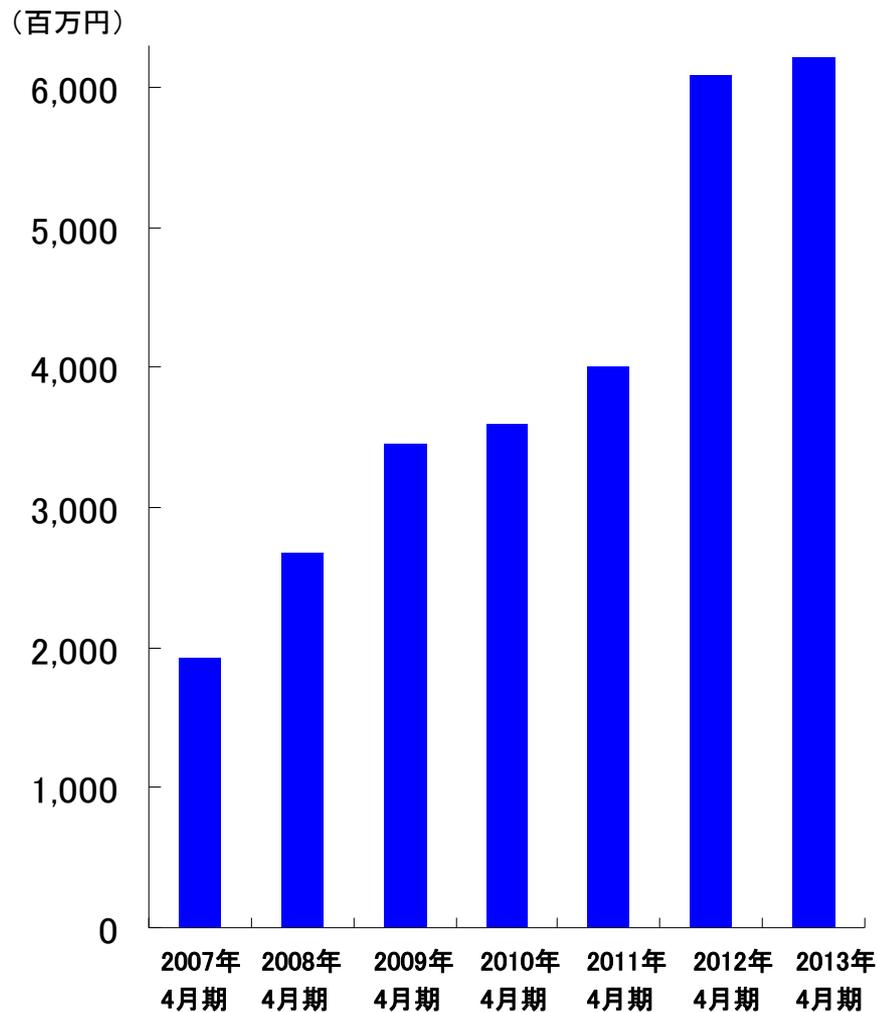
アルピナ8
(8リットルワンウェイボトル)

ウォーター事業 ボトル販売本数



- 8リットルボトル投入
全国への営業展開で
販売数量は前期比3%増
- 2013年4月期販売本数は
アルピナ販売を開始した
2007年4月期比で約5倍に
増加

ウォーター事業 売上高



■ 2013年4月期売上高は
6,209百万円
(前期比2.0%増)

■ 売上高はボトル販売本数
増加に伴い継続的に伸張

ウォーター事業 生産体制増強①

■ 海外で初となるボトルウォーター生産工場



モアナルア工場竣工式

<2013年5月24日 モアナルア工場竣工式>



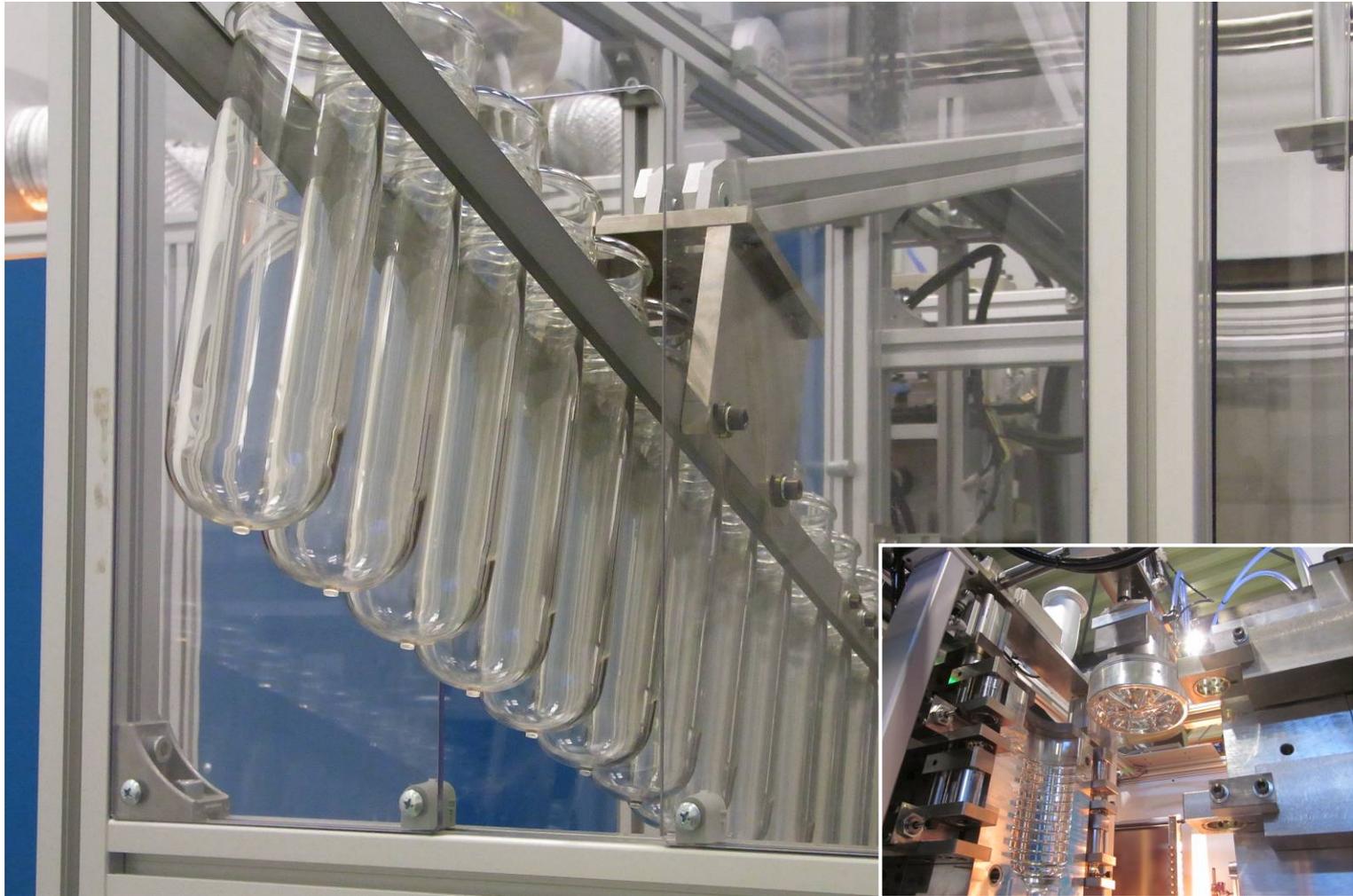
<右はハワイ州知事アバクロンビー氏>



ウォーター事業 ハワイ産ピュアウォーターの水源



ウォーター事業 モアナルア工場設備①



<ブロー機(8リットルペットボトル成型機械)>

ウォーター事業 モアナルア工場設備②



<逆浸透膜 (RO膜)ろ過システム>

ウォーター事業 モアナルア工場設備③



<充填機>

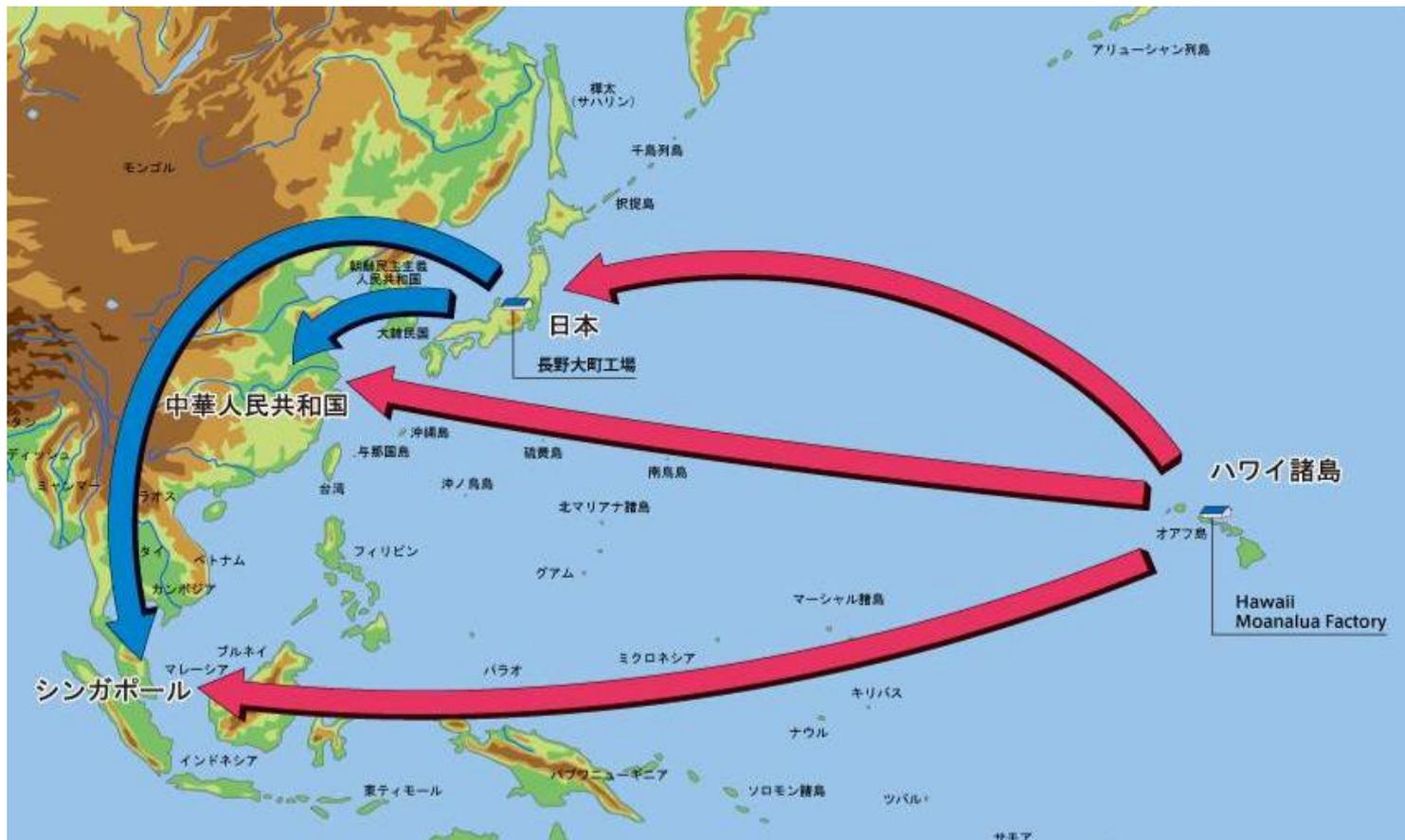
ウォーター事業 ハワイ8ℓボトル販売に向けて

ハワイ8リットルボトル
販売代理店募集イベント開催
代理店希望業者
約150社参加予定



ウォーター事業 海外プロジェクト①

■ 東南アジアに向けてピュアウォーター輸出



ウォーター事業 海外プロジェクト②

■ Oishii JAPAN 2012出展でアジアへの足がかり



＜Oishii JAPAN 2012(シンガポール開催) 当社展示ブース＞

ウォーター事業 海外プロジェクト③



北アルプスの天然湧水が水源

長野大町工場で生産



ウォーター事業 海外プロジェクト④

■ シンガポールに国産8リットルボトル輸出

■ 海外売上高20億円目指す(2018年目処)

液化石油ガス(LPG)小売りのトーエルは7月をめぐりに、シンガポールで水宅配事業を始める。現地で水宅配事業を手掛けるフィールド・ケータリング・サプライ(シンガポール市)と提携し、長野県の工場で生産した水を輸出する。タイやインドネシアなどでも展開

シンガポールで 水の宅配事業 トーエル

する計画で、2018年には海外売上高20億円を目指す。まずは長野県大町市にある大町工場以北アルプスの天然水から製造した8リ入りペットボトル水を輸出する。販売価格は日本円換算で1本1000円程度に設定する方針。直近の為替相場は円高方向に振れているが、昨秋時点と比べれば円安のため採算がとれるようになったという。

新工場も建設中。14年には8リと12リのペットボトル水の生産能力を現状の2倍の年1500万本に増やす。



<2013年6月8日 日本経済新聞>

ウォーター事業 信濃大町

- 信濃大町(ミネラルウォーター)販売開始
- 大手インターネット通販会社ショップオープン



厚木グリーンファーム・鳥浜工場

経営資源を活用した果物・野菜等の生産

- トーエル所有の既存資源有効利用により低コストで生産可能
- 外食チェーン店への店舗食材として納入
- 卸売市場への営業展開
- 厚木工場で苺の生産開始、大町工場も生産検討中



養殖事業

2013年2月とらふぐ初出荷

- 東大研究チーム協力のもと更なる味の研究
- 安定生産体制の確立で事業化を目指す



安全・安心な飲料水提供への取組み

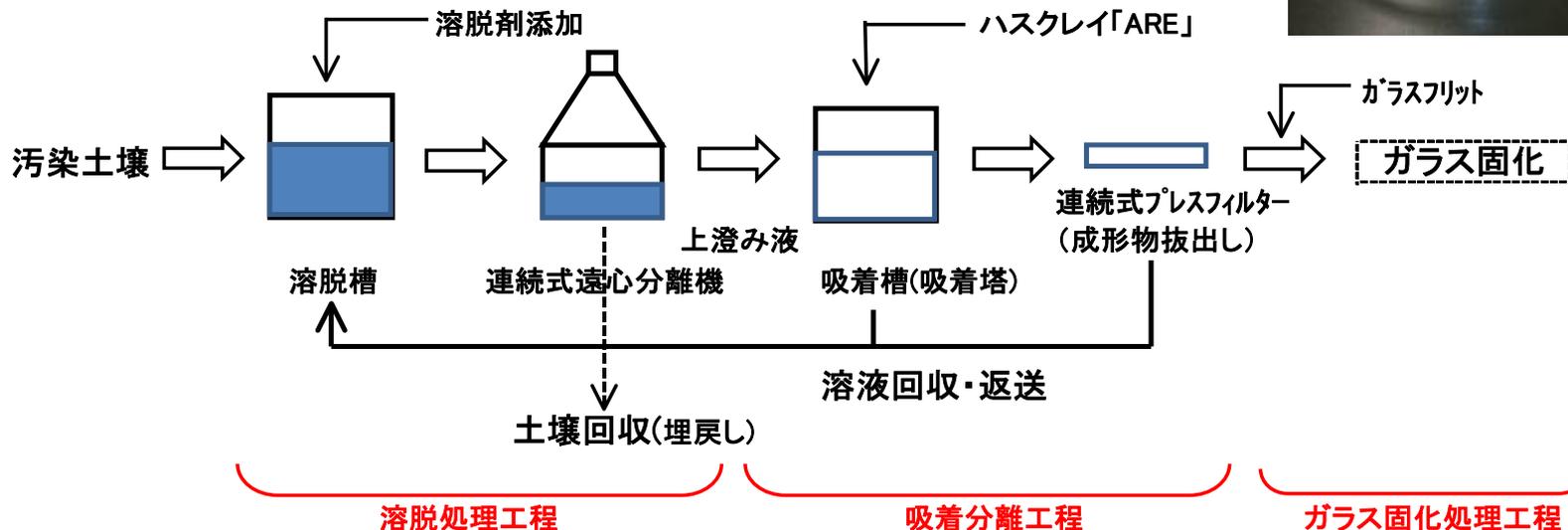
～戸田工業(株)と共同で特許を出願しました～

ハスクレイ・シリーズ「ARE」を用いた

放射性物質汚染水の浄化方法・浄化装置

●短時間、安全、容易、安価に放射性物質を除去

- 従来通りの価格で、より安全・安心な飲料水を提供
- 植物工場水耕液等への利用も可能
- 放射性物質除去・吸着後は安全に保管可能



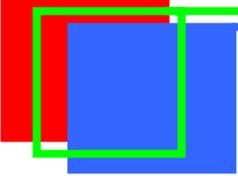
事業の成長方針

LPガス

今後も安定的な収益を確保

ウォーター

関東圏から全国、海外展開へと事業拡大



Ⅲ. 2013年4月期 決算について

損益の状況(連結)

(単位:百万円)

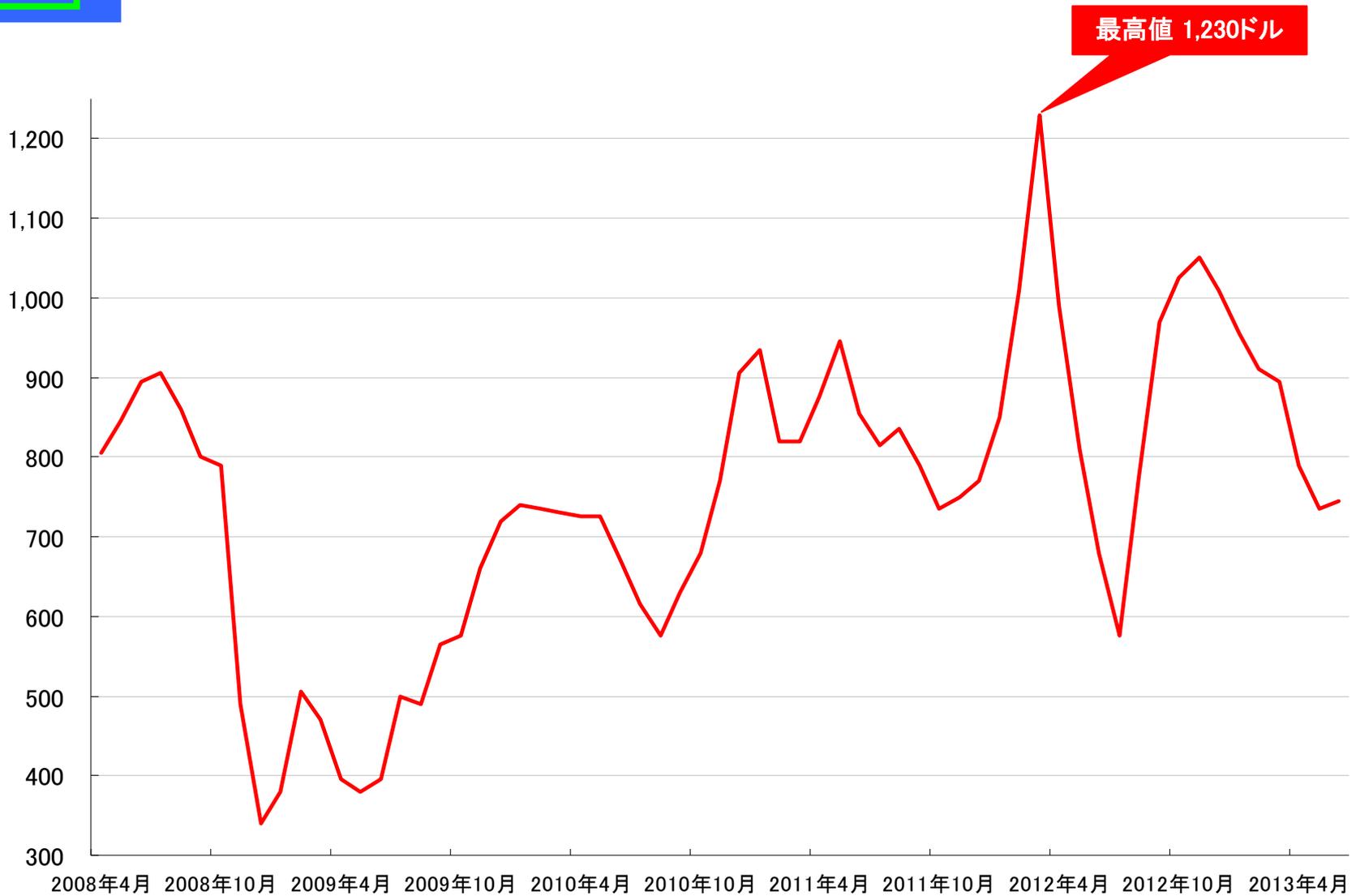
	2012/4(実績)	2013/4(実績)	前年同期比	
			増減	前年比
売上高	23,705	24,545	+840	104%
売上総利益	9,468	9,644	+176	102%
営業利益	1,593	1,806	+213	113%
経常利益	1,483	1,820	+337	123%
当期純利益	724	1,034	+310	143%
ROE(%)	7.5	9.7	+2.2	—

業績の推移(連結)

(単位:百万円)

	2009年 4月期	2010年 4月期	2011年 4月期	2012年 4月期	2013年 4月期
売上高	21,568	20,446	21,347	23,705	24,545
前年比(%)	102.6	94.8	104.4	111.0	103.5
LPガス	18,111	16,843	17,339	17,619	18,335
前年比(%)	98.7	93.0	102.9	101.6	104.1
ウォーター	3,456	3,602	4,008	6,085	6,209
前年比(%)	129.5	104.2	111.2	151.8	102.0
営業利益	1,386	1,393	1,186	1,593	1,806
前年比(%)	—	100.5	85.2	134.3	113.4
LPガス	2,625	2,615	2,198	1,937	2,023
前年比(%)	235.2	99.6	84.1	88.2	104.4
ウォーター	311	335	670	1,449	1,700
前年比(%)	477.4	107.8	199.7	216.1	117.4
調整額	-1,551	-1,557	-1,681	-1,793	-1,917
前年比(%)	126.7	100.4	108.0	106.6	106.9

LPガス事業 CP価格推移



経営成績(連結)

(単位: %)

	2009年 4月期	2010年 4月期	2011年 4月期	2012年 4月期	2013年 4月期
売上高営業利益率	6.4	6.8	5.6	6.7	7.4
総資産経常利益率	6.5	6.6	5.8	7.1	8.4
自己資本純利益率	7.9	9.3	5.9	7.5	9.7
1株当たり当期純利益(円)	33.96	42.14	28.23	37.32	52.35

財政状態(連結)

(単位:百万円)

	2009年 4月期	2010年 4月期	2011年 4月期	2012年 4月期	2013年 4月期
総資産	20,183	20,112	20,411	21,121	22,254
純資産	8,516	9,126	9,425	9,979	11,309
自己資本比率(%)	42.2	45.4	46.2	47.2	50.8
1株当たり純資産額(円)	438.80	470.19	485.65	514.23	554.22

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	2012/4末	2013/4末	増減	備考
流動資産	7,101	7,681	+580	現預金 +735 売掛金等 -144
固定資産	14,005	14,567	+562	建物及び構築物 +140 機械装置及び運搬具 -190 建設仮勘定 +550
繰延資産	15	5	-10	—
資産合計	21,121	22,254	+1,133	—
流動負債	6,895	6,055	-840	買掛金等 -129 1年以内償還社債 -620
固定負債	4,246	4,889	+643	社債 -180 リース債務 -180 長期借入金 +947
負債合計	11,142	10,944	-198	—
純資産合計	9,979	11,309	+1,330	資本金 +211 資本準備金 +211 利益剰余金 +839

キャッシュ・フロー計算書(連結)

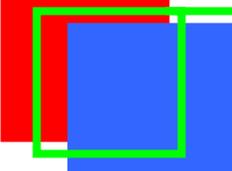
(単位:百万円)

	2012/4月	2013/4月
営業活動によるキャッシュ・フロー	+2,434	+2,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	-1,363	-1,854
財務活動によるキャッシュ・フロー	-1,207	-97
期末残高(現金および現金同等物)	+2,093	+2,828

現金及び現金同等物(「資金」) : 2,828百万円(前連結会計年度比35.1% 735百万円増)

<主な要因>

- 税金等調整前当期純利益 : +1,815百万円
- 減価償却費 : +1,077百万円
- 営業権償却費 : +537百万円
- 法人税の支払 : -786百万円
- 固定資産の取得 : -1,874百万円(有形固定資産・営業権等の取得)
- ファイナンスリース債務の返済 : -473百万円
- 株式の発行による収入 : +420百万円



IV. 中期経営計画について

3カ年計画(ローリング計画)

(単位:百万円)

連 結	2013年4月期 (50期)	2014年4月期 (51期)		2015年4月期 (52期)		2016年4月期 (53期)			
	(2012.5~2013.4)	(2013.5~2014.4)		(2014.5~2015.4)		(2015.5~2016.4)			
	実績	計画	前年比	計画	前年比	計画	前年比	50期比 増減	50期比
売上高	24,545	26,000	106%	27,000	104%	28,000	104%	+3,455	114%
売上総利益	9,644	10,080	105%	10,410	103%	10,800	104%	+1,156	112%
営業利益	1,806	1,820	101%	2,000	110%	2,200	110%	+394	122%
経常利益	1,820	1,730	95%	1,950	113%	2,150	110%	+330	118%
当期純利益	1,034	910	88%	1,100	121%	1,260	115%	+226	122%
1株当たり当期純利益(円)	52.3	44.6 円		54.7 円		61.9 円		+9.6	—
ROE(%)	9.7	7.8 %		9.1 %		9.6 %		-0.1	—

3カ年計画(事業別)

(単位:百万円)

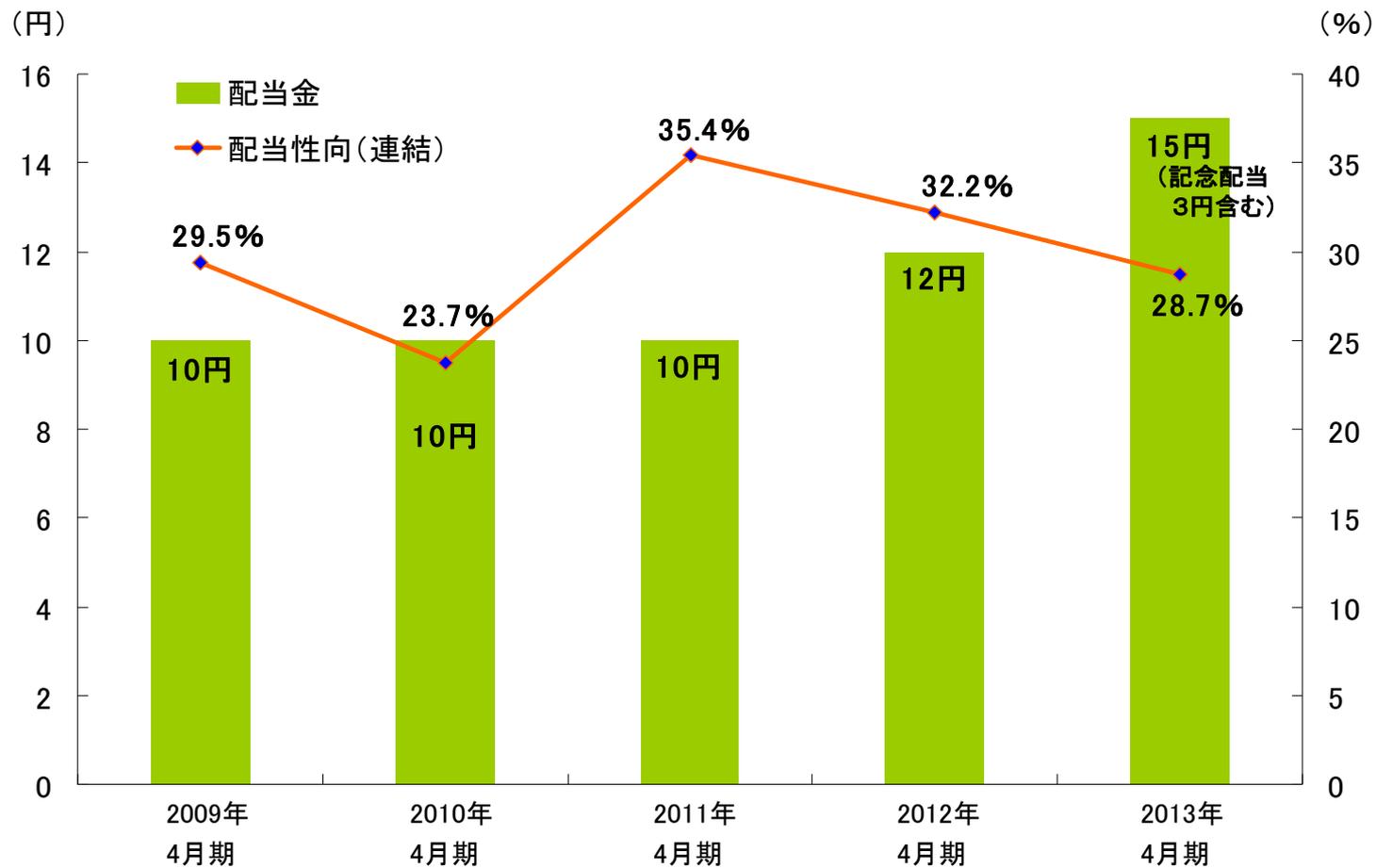
連 結	2012.5～2013.4	2013.5～2014.4	2014.5～2015.4	2015.5～2016.4
	50 期	51 期	52 期	53 期
	実績	計画	計画	計画
売上高	24,545	26,000	27,000	28,000
LPガス	18,335	19,380	19,950	20,450
ウォーター	6,209	6,620	7,050	7,550
営業利益	1,806	1,820	2,000	2,200
LPガス	2,023	2,360	2,515	2,664
ウォーター	1,700	1,350	1,454	1,624
調整額(※)	- 1,917	- 1,890	- 1,969	- 2,088
LPガス販売数量(トン)	113,800	117,000	120,000	123,000
ウォーター販売本数(千本)	6,700	7,200	7,700	8,200

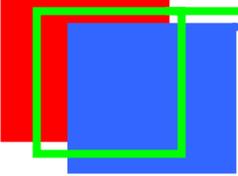
※ウォーター販売本数は12リットル換算です。

経営指標(単体)

	2009年 4月期	2010年 4月期	2011年 4月期	2012年 4月期	2013年 4月期
1株当たり当期純利益(円)	34.18	47.18	21.34	40.48	44.47
1株当たり純資産額(円)	410.97	447.41	455.96	487.71	519.24
総資産経常利益率(%)	6.65	6.84	4.10	5.46	6.93
自己資本純利益率(%)	8.50	10.99	4.72	8.58	8.76

配当について





ありがとうございました

株式会社トーエル

代表取締役社長 中田 みち
役員一同

お問い合わせ先

専務取締役 管理部門長 山中正幸

〒223-8510 横浜市港北区高田西一丁目5番地21号

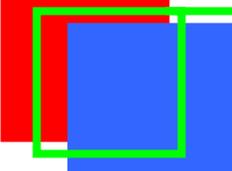
TEL(045)592-7777 FAX(045)593-3259

E-mail k-kikaku@toell.co.jp

<http://www.toell.co.jp>

TOELL





当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。

実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。